

**ごみ削減のために行政が率先し市民・事業者と連携せよ**

**問** ①消費者団体もレジ袋削減活動を活発にしているが現状は。②マイバック運動をさらに広げるためにスーパー等との連携と情報交換は。③先進的自治体から市が学んでいることは。④事業系ごみの収集方法の徹底への対応は。

**答** ①レジ袋の使用量は減っており、削減は進んでいるところであると認識。②事業者、商工会と情報交換をしながら削減していきたい。③レジ袋の有料化に限らず、状況を見ながら検討。④適正な袋での収集の徹底をさらに図っていく。

**田口 貴子**

**これでいいのかわちづくりの公共施設再編方針について**

**問** ①方針策定委員会報告書(案)にある公共施設再編方針は今後の公共施設再編における「大原則」か。②施設の管理運営主体についてはこの方針をもとに今後検討されるのか。③行程表に盛り込まれていない古文書や文化財の散逸防止方法は。

**答** ①そのように認識している。②各施設における実施計画は方針に基づき所管課において策定する。③古文書や文化財の資料を良好な状態で保存・収蔵するには温度・湿度管理が整った施設が必要。

**子育てを支える環境づくり(子育てと情報・相談・行動計画)**

**問** ①市のHPはわかりにくい。子育て情報の一元化に向けた取り組みは。②4月よりの法的努力義務となる訪問相談の必要性は。③5歳児健診を含め、育てにくい子供に対するフォローの検討を。④市の行動計画に子供の意見の反映を。

**答** ①子育て支援活動団体の把握や団体との情報交換等に努める。②必要に応じて訪問することが大事である。③健診をふやすことは難しいが検討していく。④フォーラム等で意見広聴を考えている。

**学びを支える環境づくり(スクールソーシャルワーカーについて)**

**問** ①子供たちを取り巻く環境の急激な変化。学校における複雑化した問題への対応の現状は。②教育と福祉の両面に精通し、関係諸機関をつなげられる専門家であるスクールソーシャルワーカーの配置に向けた教育委員会の考えは。

**答** ①教育相談員を派遣し子供や保護者の相談に応じている。また、関係機関との連絡・調整は副校長や生活指導主任が多忙な中で行っている。②教育相談員の中に専門家を配置し、支援体制を整備していきたいと考えている。

**小川 克美**

**狛江市の道路行政について**

**問** ①現在の狛江市の道路状況。②狛江市道路の認定等に関する規程第2条第3号に「路面排水の設備があること」

とあるが、なぜL型排水なのか。③人が住んでいれば私道でも公益性があると思う。積極的に認定していくべきと思うがどうか。④カーブミラーは8カ所、ペイントはストップマーク等6件、平成20年度の整備状況は8路線6件で97.6m、舗装率96.7%、改良率91.1%。⑤有効幅員の関係と管理上の問題。③認定に合致すれば可能。合致しなければ個々で対応。

**木造住宅耐震化について**

**問** ①木造住宅耐震化について、現在行っている施策。②耐震化事業者委員会について。③昨年4月の組織改正後耐震化事業者委員会の動き。

**答** ①耐震診断費用の一部を助成。②産業振興の観点から商工会に所属する市内事業者のうち希望者。③今年度の耐震診断の件数は少なかったが、来年度は耐震化工事の助成も開始予定。耐震化の促進に向け鋭意取り組む。

**石井 功**

**アナログ低波デジタル放送について**

**問** ①地上デジタル放送移行に対応する部署について。②地デジの電波受信障害について。③地デジを受信するためにはどの程度費用が必要か。④高齢者対策、費用負担・サポート体制について。⑤地上デジタル放送への移行に対する周知について。

**答** ①建設環境部環境管理課。②ビル陰の受信障害は範囲が縮小し反射波の影響も薄れる。③アンテナ等で5万円程度。④低所得者の機器の無償現物支給と説明会や戸別訪問の実施。⑤「広報こまえ」やホームページで周知する。

**狛江市のマンション建てかえについて**

**問** ①市内の分譲マンションの棟数と戸数及び昭和56年の建築基準法改正以前のもの割合。②管理組合の有無について。③既存不適格建築の有無について。④「マンションの建替えの円滑化等に関する法律」と「区分所有者法」について。

**答** ①119棟、6166戸で旧基準は39%。②5.5%が組合なし。③既存不適格建物数は22棟。④円滑化法では法人格を持つ建てかえ組合が設立可となった。区分所有者法では建てかえ決議要件の緩和等が平成14年に大改正。

**須田 繁美**

**ふえ続ける高齢者の生活に関する諸問題について**

**問** ①生活保護はおおよそ月額11万円、国民年金は月額6万6000円、この年金生活者の見守りは。②養護者による虐待はあるのか。③高齢者のひとり暮らしの人数は。④特養は今順番待ちの状態だが、待機人数は。⑤今後の福祉計画は。

**答** ①高齢者が安心して住み続けられるよう努力し、国保税等の減免制度の拡大等引き続き努力する。②今年度は2月末で24件。③12月現在で4151人。④11月現在で193人。⑤地域で自立した生活ができる社会実現のための施策を行っていく。

**栗山 欽行**

**入札制度改革について**

**問** ①公共施設再編を視野に入れ適切な入札契約環境を構築することが必要。不足部分の補完は。②予定価格の積算に問題ありとの指摘がある。是正措置は。③材料検査が予定価格を上昇させる一因。JIS取得材料の検査を省くことは可能か。

**答** ①一般競争入札の拡大を見据え工事希望型指名競争入札の試行実施。電子調達システムを活用し適切な入札環境を整える。②市場の価格と整合した予定価格に向け積算基準等の整理を検討。③検査は法に規定されているので、今後調査する。

**庁舎の耐震改修について**

**問** ①平成21年度予算には庁舎耐震に関する予算措置がない。理由は。②計画では平成25年に完了。危機管理を考慮し早期に検討する必要がある。通常業務に影響なくどう進めているのか。工事に必要期間は。③耐震改修、市長の考えは。

**答** ①最重要施設として多角的に検討。現状での耐震改修方針を捻出し効率的整備を行う。②補強方法を選定し計画的に工事するが3~4年の期間が必要。③庁内検討の結論で実施計画を立て、財政面に一定の目途が立った時点で着手する。



**教育振興基本計画の策定について**

**問** ①改正教育基本法には教育振興基本計画策定の必要性がある。市教委の考えは。②計画と財政措置との整合性を図る必要がある。教育振興事業に対する財源確保に対する所見は。

**答** ①努力義務ではあるが、法の趣旨からして制定していきたいと考えている。②行政改革を継続しながら財政運営に当たっていく。

**谷田部 和夫**

**子供たちを健やかに育てる環境づくり**

**問** ①狛江市の小・中学校のいじめ、不登校の現状と今後の方策について。②子供たちが安心して過ごせる居場所づくりの取り組み状況について。③携帯電話が子供たちに及ぼす影響と実態把握、教育委員会の今後の考え方について。

**答** ①いじめ、不登校等早期発見の強化や教育相談員、専門家派遣により解決を図っている。②児童館、児童センター

**浅野 和男**

**まちづくりについて**

**問** ①東京航空計器(株)移転後の大型マンションの建設予定の経緯及び税収変動。②狛江駅北口元和泉4・5番地区の地区計画案等の経緯と地区計画案。③公共下水道の現状と局所浸水被害の実態と今後の対策について。

**答** ①法に基づく届け出のみで跡地利用はまだ不明。非住宅用地から小規模住宅用地となり、評価額が変動。②地区協定をもとに市は計画案を提示。案は賑わいと潤いの町並みを目指し、汚水100%、分流雨水67%。道路下に貯留施設を検討。

**議員等の寄附行為の禁止について**

議員等は、公職選挙法により、選挙区内における寄附行為等が禁止されています。私も狛江市議会議員も、自らの自覚と責任において襟を正していくとともに、改めて法令を遵守し、さらに市民の皆様からの信頼を得ることに引き続き努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。 東京都狛江市議会